



磐越自動車道は平成9年に全線開通したよ！

◆ **磐越自動車道**は、平成2年に郡山JCT～磐梯熱海IC間が開通し平成9年10月1日に213kmが**全線開通**しました。

凡例	
■	平成3年以前開通
■	平成5年以前開通
■	平成7年以前開通
■	平成9年以前開通



磐越道応援大使
幸水ナシコ

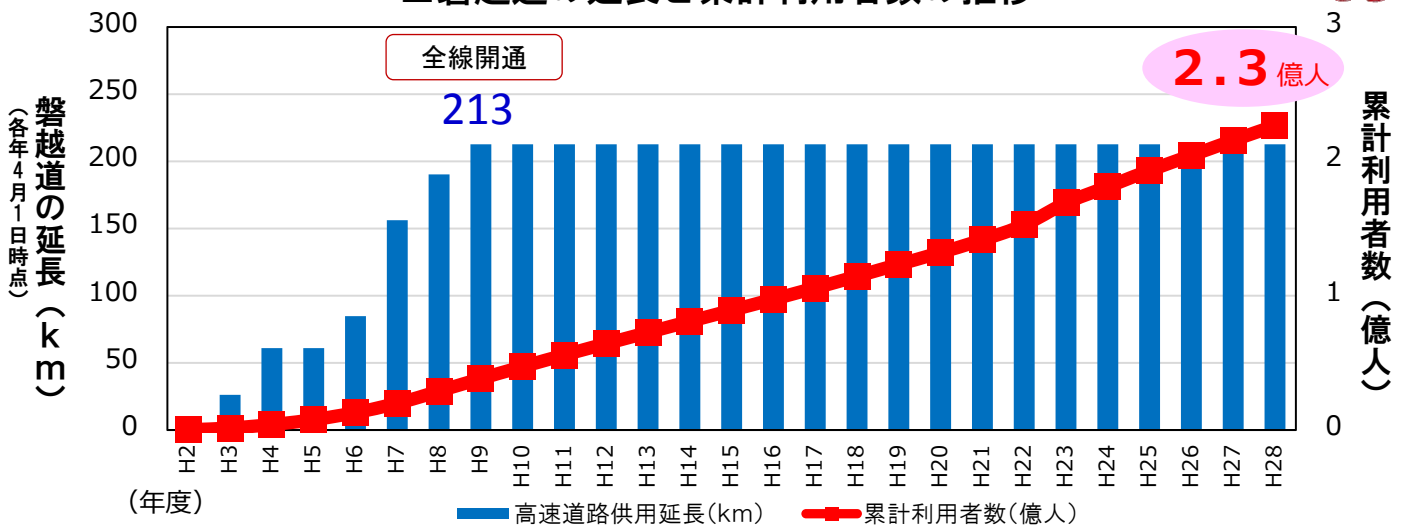
これまでに2億人以上の方に利用されているよ！

◆ **磐越自動車道**が開通して以来、累計利用者数※は約**2億3千万人**と なっています。



磐越道応援大使
幸水ナシコ

■ 磐越道の延長と累計利用者数の推移



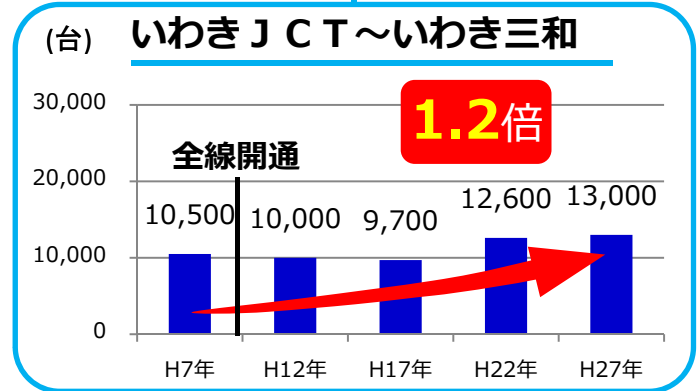
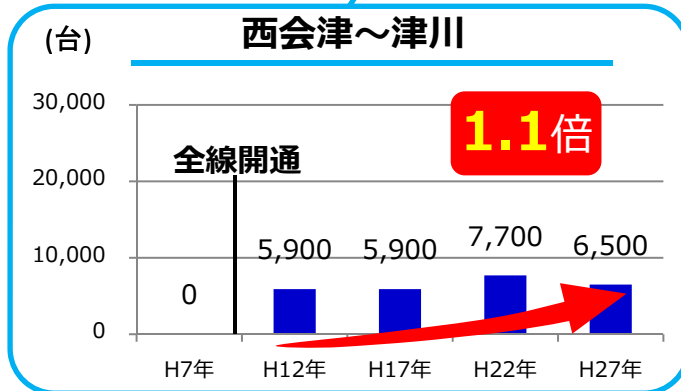
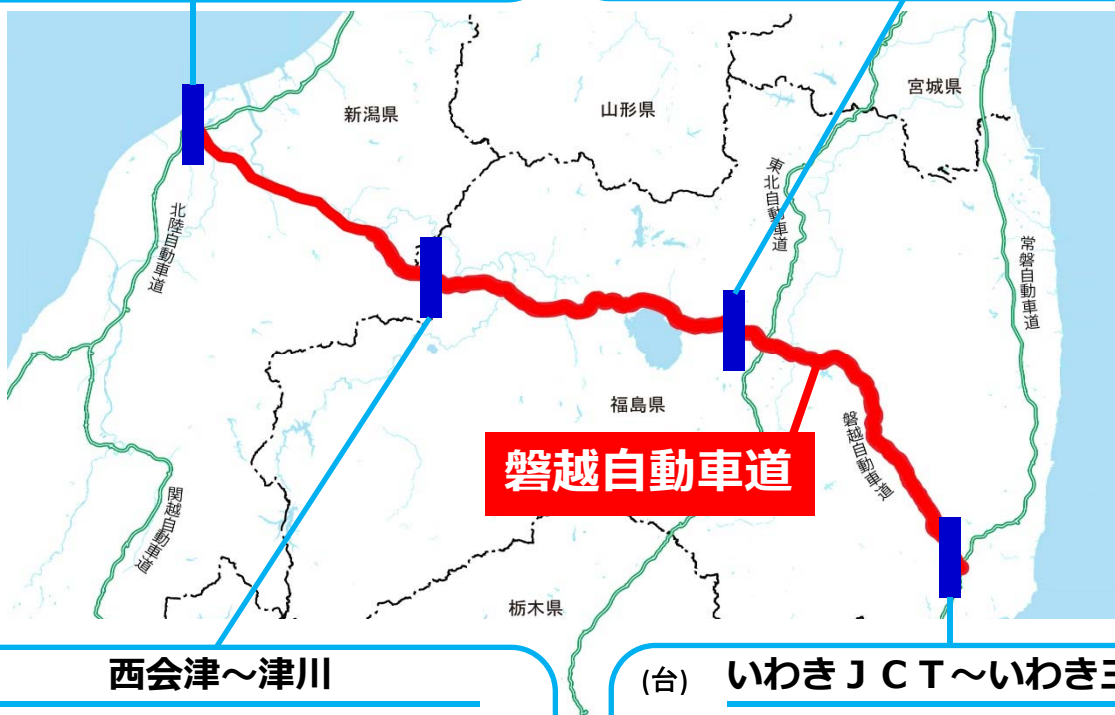
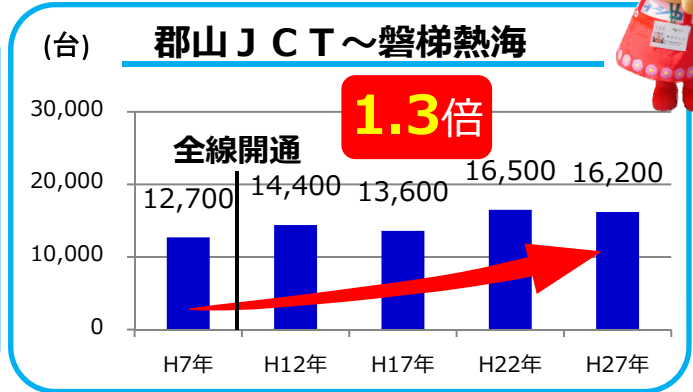
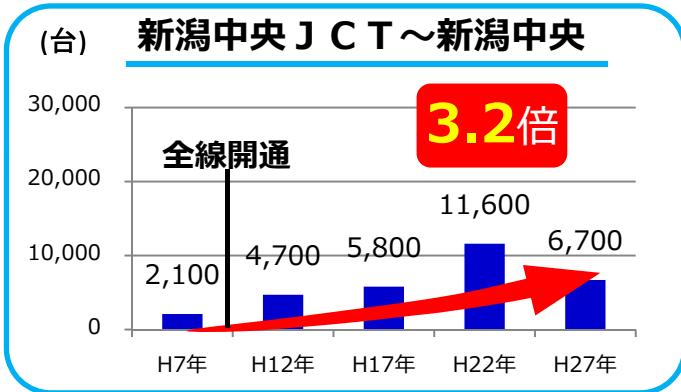
※ 累計利用者数は、H22センサスの平均輸送人数(乗用車)に通行台数を乗じて算出



磐越道を走る車はどんどん増えているよ！

◆ 平成7年以降、**磐越自動車道**の主要な断面交通量は、**最大3.2倍**に増加しています。

磐越道応援大使
幸水ナシコ



出典: NEXCO東日本 ※ 2010年は無料化社会実験



地域間交流の活性化

写真：バス事業者提供

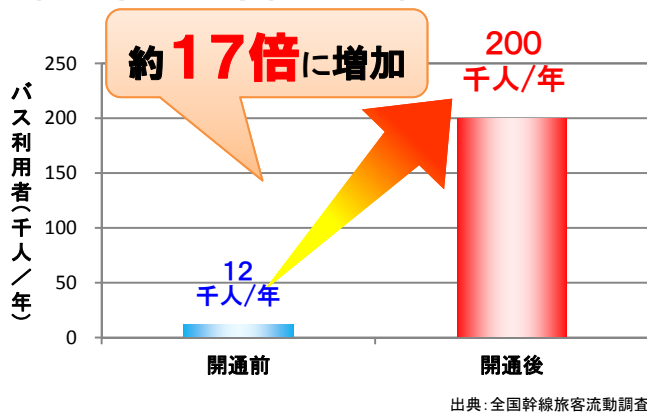
所要時間が短縮し、高速バス利用者が増加

■新潟～仙台間の高速バスルートと所要時間の変化



出典：バス会社提供

■新潟県～福島県・宮城県間のバス利用者数の推移



出典：全国幹線旅客流動調査

バス事業者の声



- 開通前は山形経由の一般道ルートを利用していました。開通後は所要時間が短い磐越道経由のルートに変更しました。
- 開通前は2往復/日、開通時点で4往復/日に増便、現在は8往復/日となり、需要が伸びています。

出典：平成29年8月ヒアリング調査結果

高速バスが便利になり、遠くにも行きやすくなったね！





写真:平成29年8月撮影

磐越道応援大使
幸水ナシコ



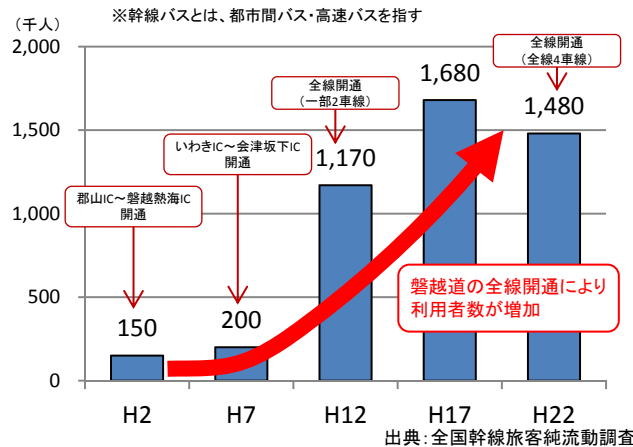
高速バスでいろいろな街に行けるんだね!!

- ◆ 磐越道を通る高速バスは21ルートあり、沿線上の主要な都市を連結。
- ◆ 高速バスの利用者数は磐越道の開通に伴い増加し、都市間の移動の重要な交通手段を形成。

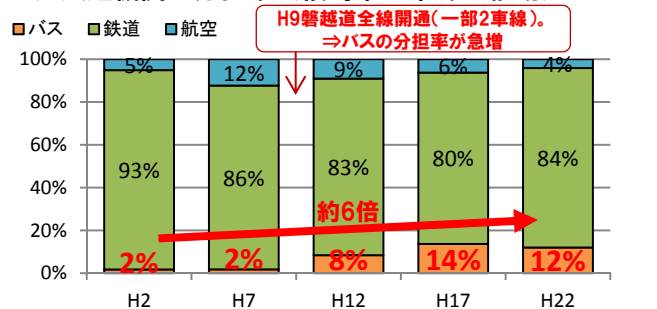
■磐越道を利用する高速バス路線



■幹線バス利用者数の推移* (福島県⇄県外の移動)



■公共交通機関の分担率 (福島県⇄県外の移動)



出典: 東北運輸局提供データより作成

出典: 全国幹線旅客純流動調査



地域間の交流を促進

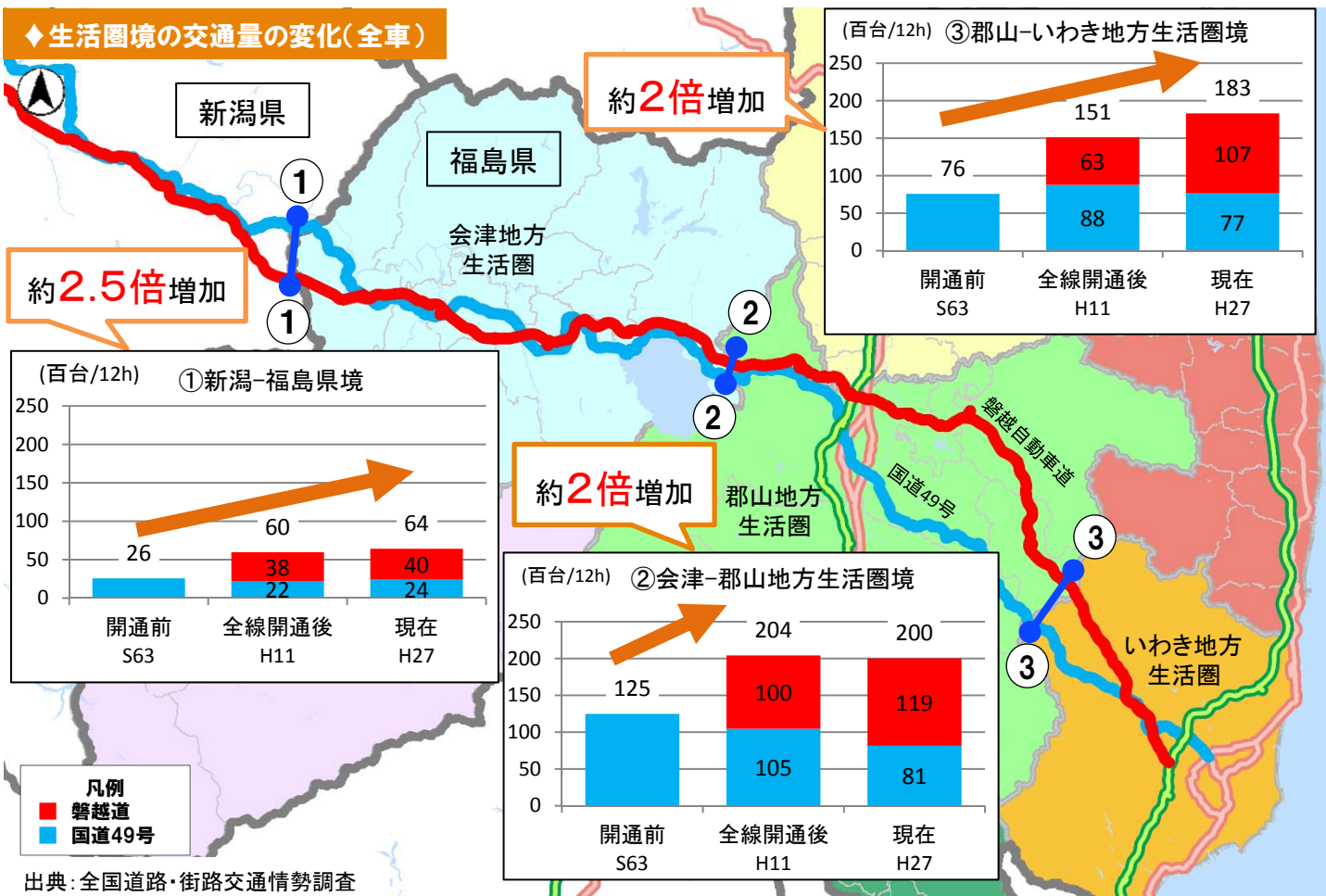


写真：平成29年8月撮影

生活圏を越えた交通が増えてるね!!



◆ 生活圏境の交通量（全車）は開通前から約2～3倍に増加。





都市間交流を活性化

磐越道応援大使
幸水ナシコ

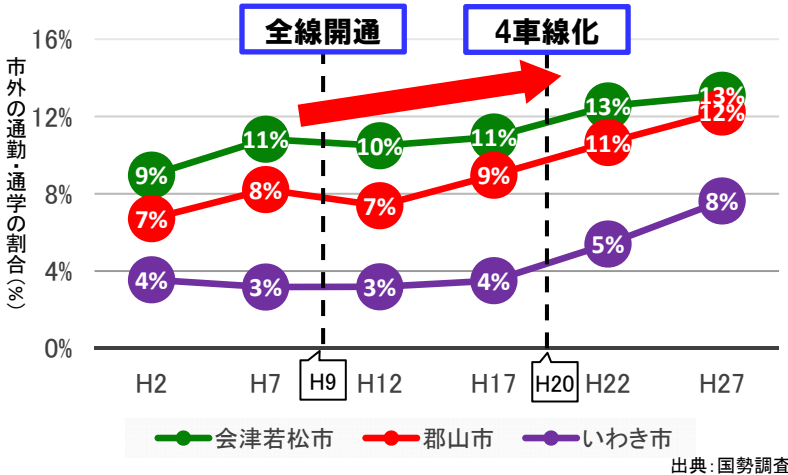


写真：平成29年8月撮影

学校や買物に行くことが便利になったよ!!

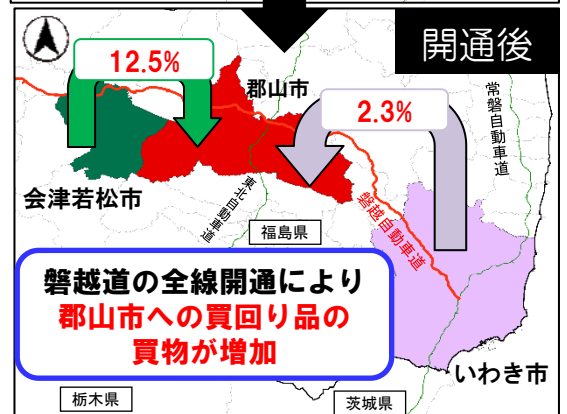
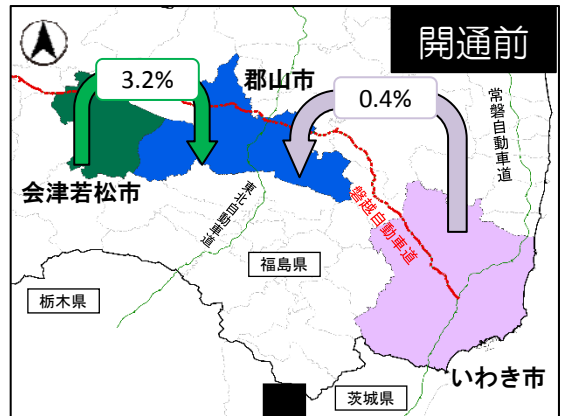
◆ 磐越道の開通により、いわき市、郡山市、会津若松市は市外への通勤・通学者の割合が増加。また、買物行動範囲も拡大。

■ 磐越道沿線市町村の市外への通勤・通学者割合



■ 買物行動の変化※1 (品目：買回り品※2)

※1: いわき市、会津若松市から郡山市に買物に行く割合。
 ※2: その商品を買うために複数の店を見て回り価格、スペック、デザインなどを比較して決める商品(家具や電化製品など)



出典：消費者購買動向調査(開通前：昭和60年、開通後：平成15年)

■ 利用者の声



いわき市に住んでいますが、磐越道の開通により、郡山市への買物に行きやすくなりました。(福島県在住)



4車線化※により、買物に行きやすくなりました。週1回以上、買い物で磐越道を利用しています。(福島県在住)

出典：平成29年8月アンケート結果

※磐越道はいわきJCT～会津若松ICが4車線化されています。





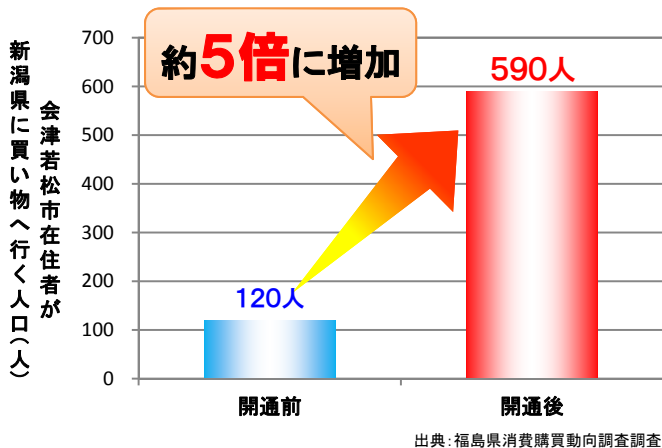
写真：平成29年9月撮影

会津若松市から新潟県への買い物人口が増加

■会津若松における買回り品※の購買エリア



■スーツ・背広の購買人口の推移



沿線市町村の声



○会津方面から、新潟市内の大型商業施設へ買い物に来ているという話をよく聞きくようになりました。

バス会社の声



○会津地方に百貨店やデパートがないため、新潟の百貨店に買い物と食事をセットにしたツアーも好評をいただいています。

出典：平成29年8月ヒアリング調査結果

会津地方から新潟が身近になったね！





輸送圏域を拡大



写真：平成29年8月撮影

磐越道応援大使
幸水ナシコ

磐越道を使って多くの物を運んでるね!!



◆福島県を発着する物流について、輸送圏域が拡大し、輸送量※1は約3倍に増加。

※1：輸送量は、3日間における推計値

◆福島県を発着する物流全品目の輸送量の変化

○開通前(昭和50年)

福島県を発着する物流
全品目の輸送量
約11万トン

○現在(平成27年)

福島県を発着する物流
全品目の輸送量
約30万トン(約3倍)

凡例(単位:トン)

- :1,000未満
- :1,000以上~2,500未満
- :2,500以上~5,000未満
- :5,000以上~10,000未満
- :10,000以上

出典：全国貨物純流動調査(S52、H27)

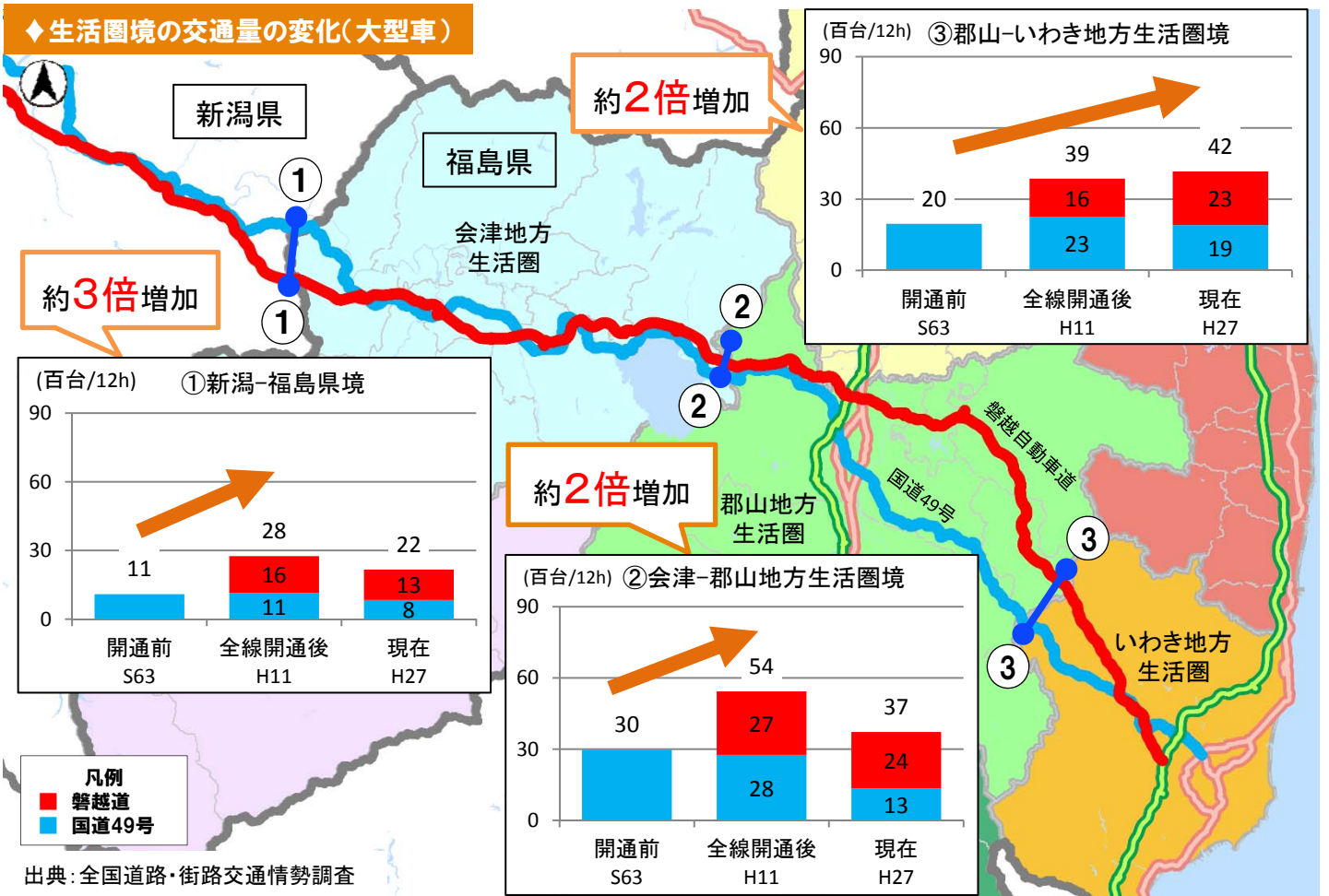


写真：平成29年8月撮影

大型車の交通が増えてるね!!



◆ 生活圏境の交通量（大型車）は開通前から約2～3倍に増加。





高鮮度・高品質の桃を関西へ

写真: JAふくしま未来より提供

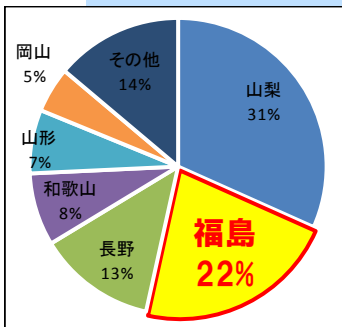
磐越道応援大使
幸水ナシコ



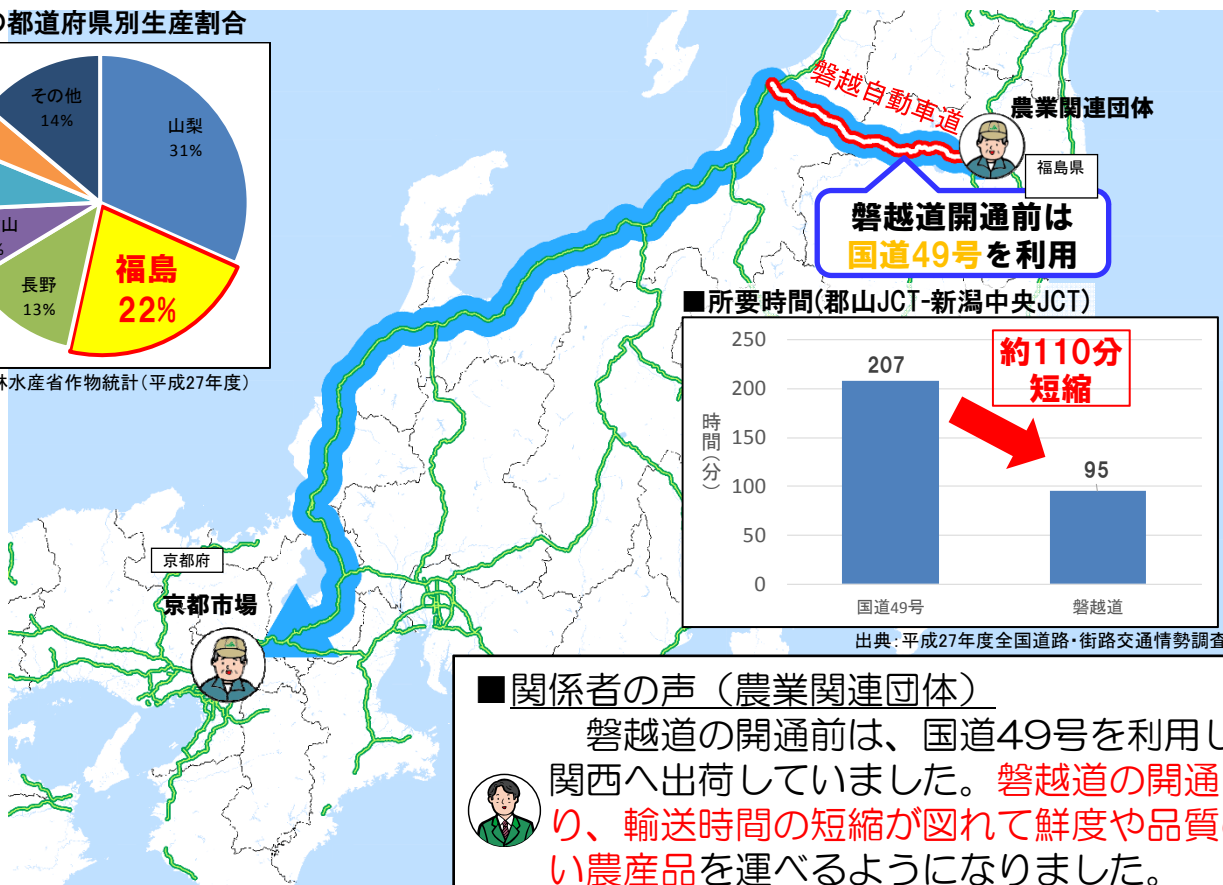
福島県産の桃が関西地方まで届くんだね!!

- ◆ 磐越道を経由し、年間約370万玉(トラック9千台に相当)の福島県産の桃を関西に出荷。
- ◆ 磐越道の開通により輸送時間は約110分短縮(郡山JCT-新潟中央JCT区間)。

■桃の都道府県別生産割合



出典: 農林水産省作物統計(平成27年度)



出典: 物流事業者へのヒアリング結果をもとに作成



特産品の販路拡大

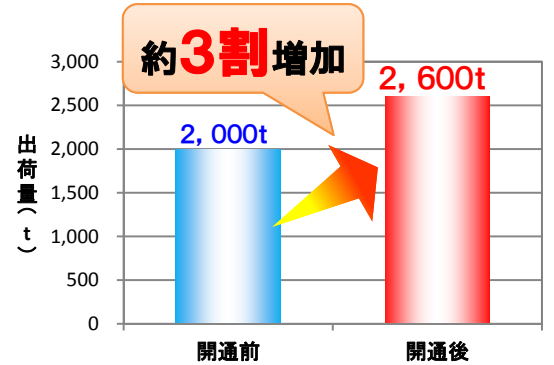
写真・食品業者提供

配送時間の短縮より、特産品の販路が拡大し、出荷量も増加

■特産品の出荷状況

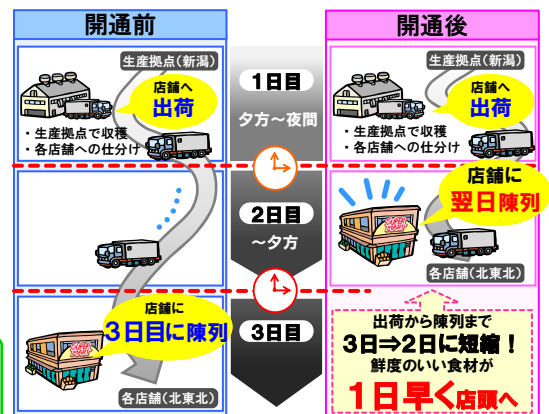


■特産品出荷量の変化



出典・食品業者提供

■出荷から陳列までの流れ



食品業者の声



○東北地域は、販売面では厳しいエリアでしたが、消費地として魅力が大きい地域でした。

○磐越道が開通するまで、北東北向けは店頭と並ぶまでに出荷から2日かかっていた。開通後は、翌日販売が可能となり、メリットはとて大きかったです。

出典：平成29年8月ヒアリング調査結果

北東北にも
鮮度のいい
食材が届くね!





地域開発を支援

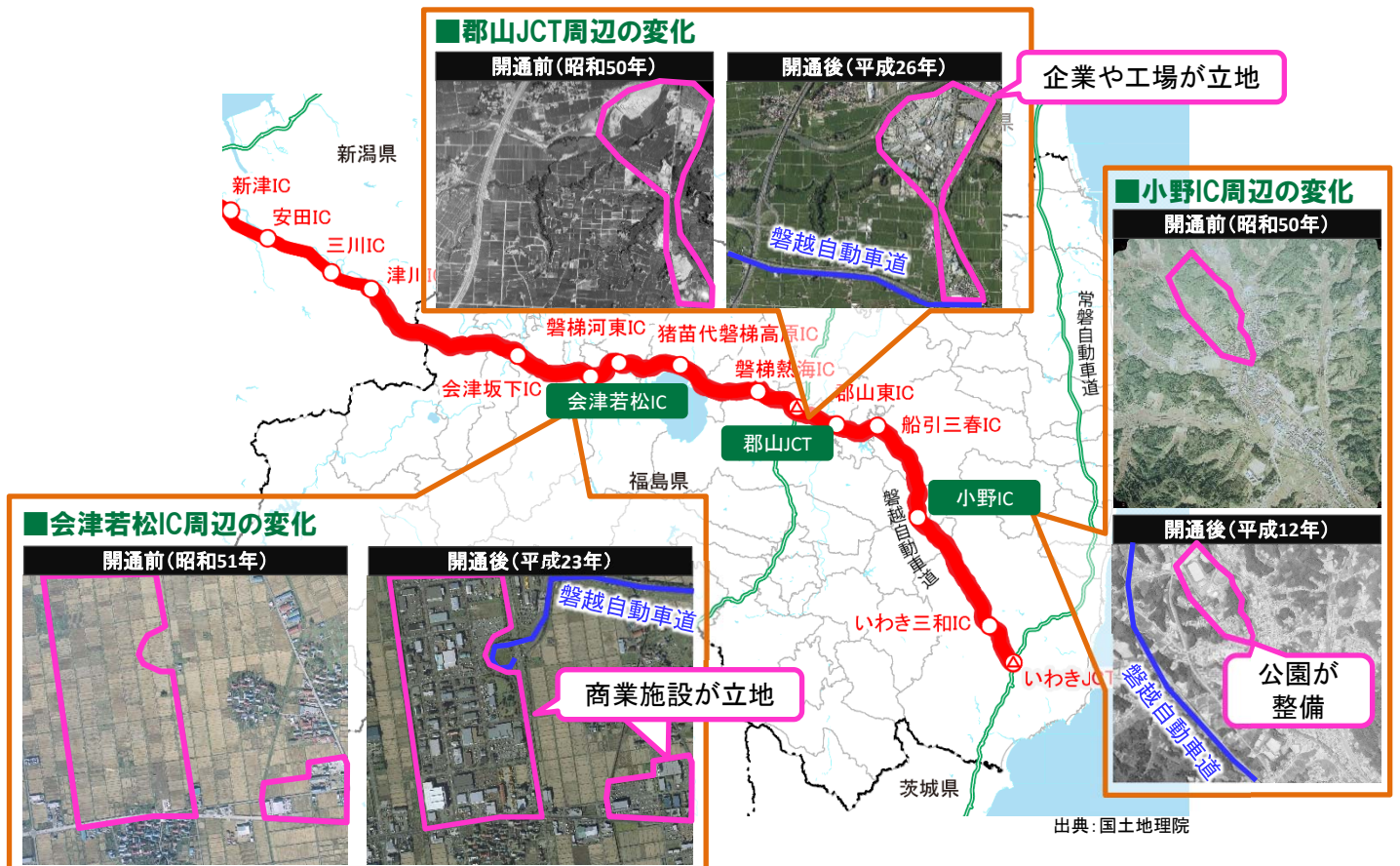
磐越道応援大使
幸水ナシコ



写真: 会津若松市より提供

磐越道ができて町並みが大きく変わったんだね!!

◆ 磐越道の開通により、企業立地や商業施設などの沿線開発が促進。





工業団地の進出を支援

磐越道応援大使
幸水ナシコ



写真：郡山市より提供

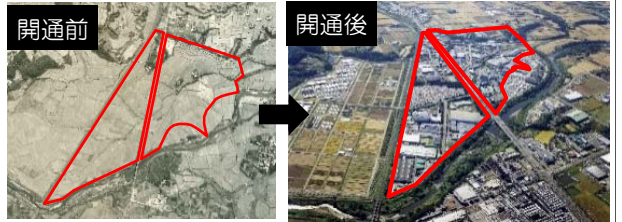
磐越道のまわりに工場がたくさんできたよ!!

- ◆ 磐越道沿線に52箇所の工業団地が造成され、約9割の分譲が完了。
- ◆ 特に磐越道沿線の主要都市（郡山市・会津若松市等）に工業団地が集積。

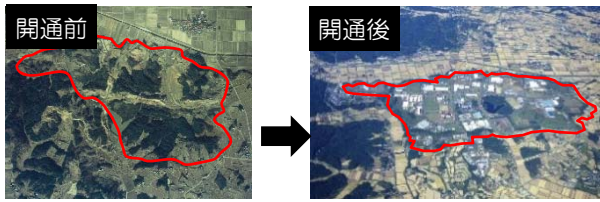
郡山西部第一工業団地
(造成完了)



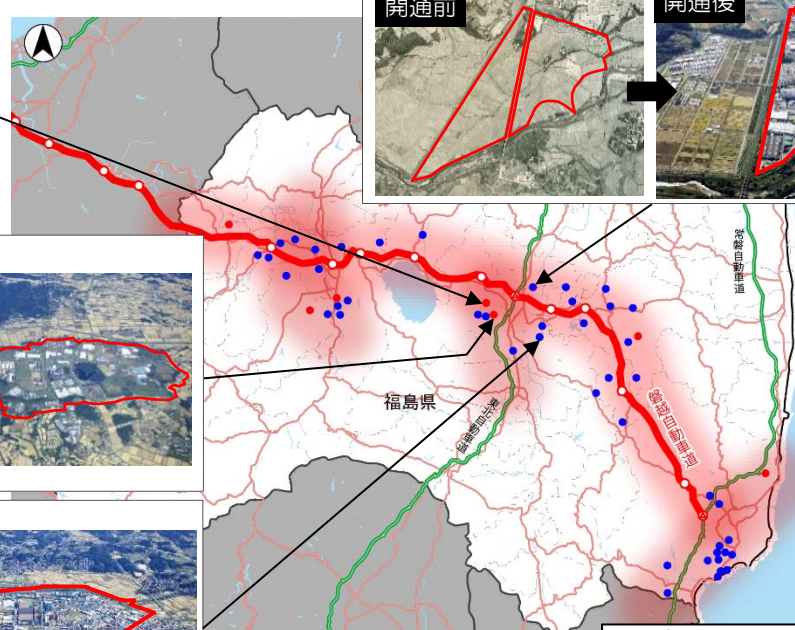
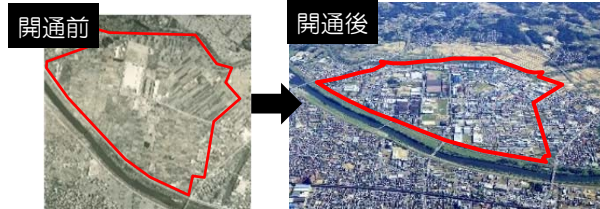
郡山北部工業団地(約40社)



郡山西部第二工業団地(約30社)



郡山中央工業団地(約160社)



出典：福島県、郡山市提供資料より作成

凡例

- 分譲が完了した工業団地
- 分譲中の工業団地

関係者の声（沿線自治体）



立地する企業は高速道路の利便性（磐越道と東北道が交差）を意識しています。その結果、磐越道開通後は毎年企業立地が進んでいます。

出典：平成29年8月ヒアリング結果



医療関連企業等の進出を支援

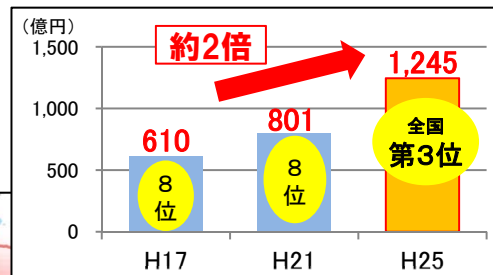
磐越道応援大使
幸水ナシコ



医療に関連する企業等がたくさん立地しているよ!!

- ◆ 磐越道沿線に医療関連企業等が集積（53社立地）。
- ◆ 福島県の医療機器生産額は増加傾向。

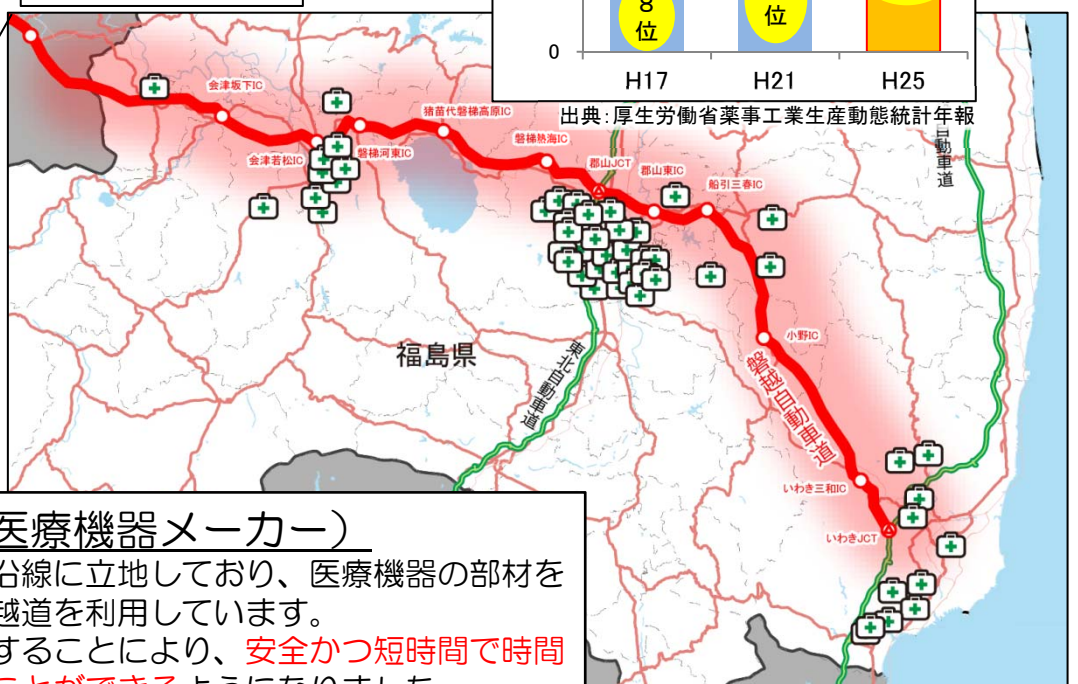
■医療機器生産額（福島県）



出典：厚生労働省薬事工業生産動態統計年報



凡例
+ 医療関連企業等



■関係者の声（医療機器メーカー）



工場が磐越道沿線に立地しており、医療機器の部材を輸送する際に磐越道を利用しています。

磐越道を利用することにより、安全かつ短時間で時間通りに出荷することができるようになりました。

出典：平成29年8月ヒアリング結果

出典：福島県医療産業企業データベースをもとに作図
(平成29年9月時点)



日帰り観光エリアを拡大

磐越道応援大使
幸水ナシコ

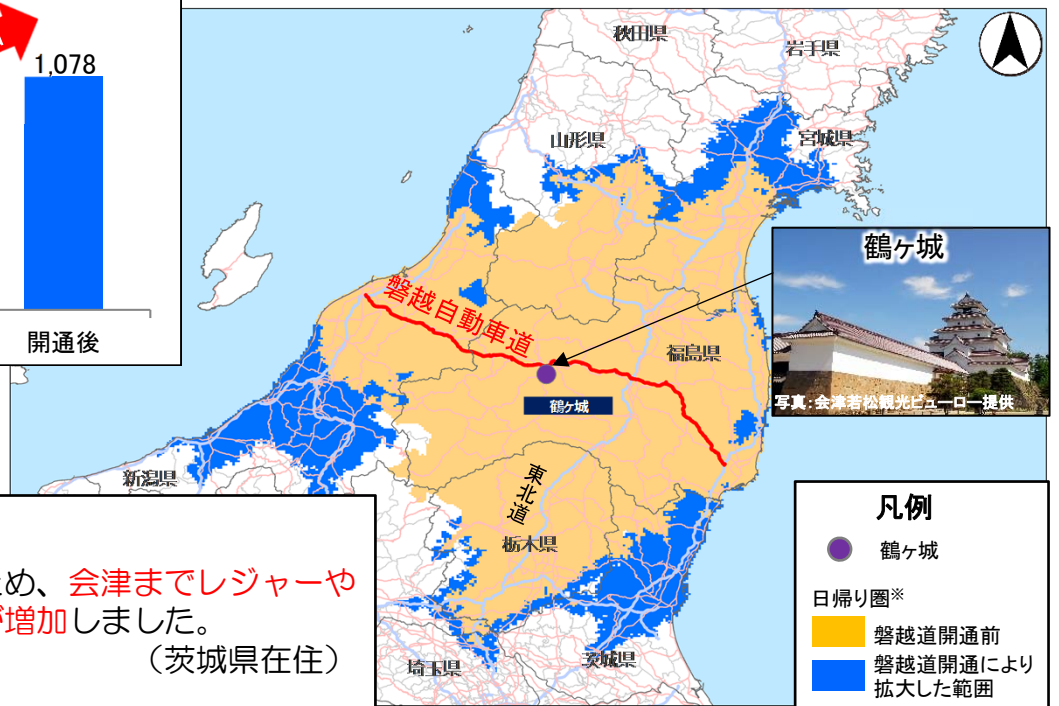
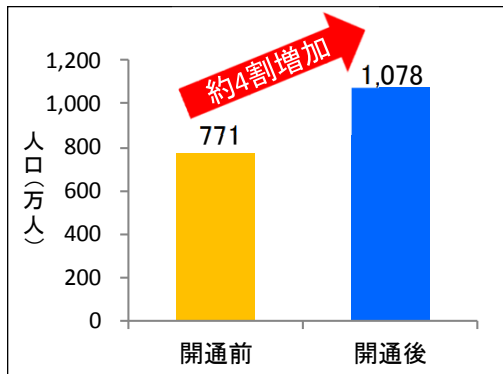


写真: 会津若松観光ビューローより提供

磐越道ができて観光地が身近になったんだね!!

◆ 磐越道の開通により鶴ヶ城の日帰り圏※人口が約4割増加。

■ 鶴ヶ城の日帰り圏人口



■ 利用者の声



磐越道があるため、会津までレジャーや観光に行く機会が増えました。(茨城県在住)



磐越道の開通により、新潟に日帰りで行けるようになりました。(宮城県在住)

出典: 平成29年8月アンケート結果

出典: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

昼間12時間旅行速度を使用

市道 30km/hは平成27年度全国道路・街路交通情勢調査より設定

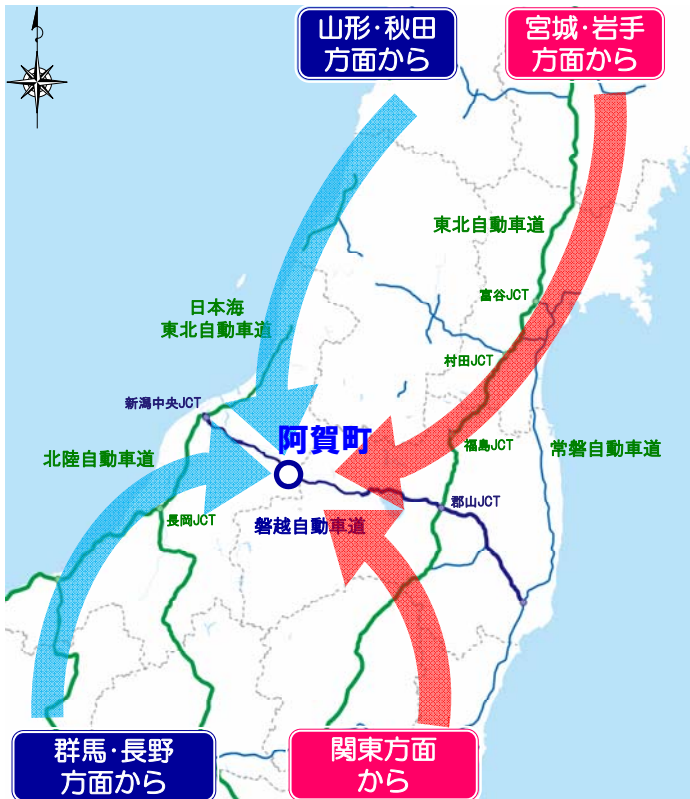
※日帰り圏は「交流可能圏域に着目した評価指標の開発に関する研究(国土技術政策総合研究所資料)」をもとに180分に設定



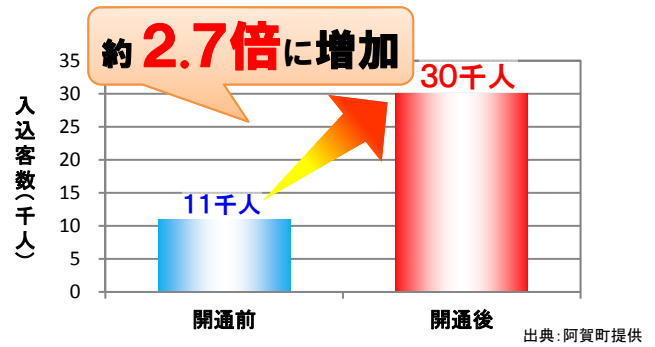
写真：阿賀町提供

アクセスが向上し、阿賀町への県外観光客が増加

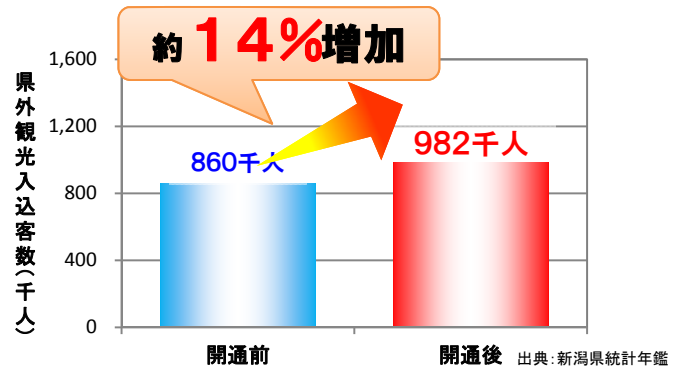
■つがわ狐の嫁入り行列への来訪状況



■入込客数の推移



■阿賀町の県外観光客数の推移



沿線市町村の声



- 磐越道ができたときには、来訪者が増加し、津川ICから阿賀町まで渋滞していたぐらいでした。
- さらに、北海道～九州まで全国のナンバーもいるぐらい全国各地から来ており、遠方からの観光客が増加したと感じています。

出典：平成29年8月ヒアリング調査結果

遠くから新潟に来てもらえるようになったね！





インバウンド観光を支援

磐越道応援大使
幸水ナシコ



写真:ふくしまの旅より提供

磐越道を利用して色々な観光地に行けるんだね!!

- ◆ 磐越道を利用し、高速バスで成田空港等※より観光地に直接アクセス可能。
- ◆ インバウンド観光客を対象とした、高速バスのフリーパスなど、磐越道を活用した様々な取り組みが展開。

■ 空港-会津若松間的高速バス



※成田空港から会津若松・猪苗代間は平成28年12月～平成29年3月の冬期限定で運行。

■ 高速バスのフリーパスチケットの販売

Treasureland TOHOKU JAPAN 陸
TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET
On sale from October 21, 2016!

Unlimited rides throughout Tohoku!
This money-saving unlimited ticket allows you to ride on some bus routes operating between cities and highway bus routes departing/arriving in the 6 prefectures of Tohoku for a period of 4 or 7 days.

13,000 yen for 7 days

10,000 yen for 4 days

Look for this sticker!!

The TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET can be used for buses showing the sticker at left.

Please view the website for details. TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET Search

Implementation / Plan Committee for TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET

出典: Japan Bus Online

■ 関係者の声 (ツアー会社)



インバウンド観光客の増加を目指して高速バスのフリーパスチケットの取り組みを行っています。
高速道路を利用して、インバウンド観光客を東北に誘致しようという地域主体の取り組みであり、今後も継続していく予定です。

出典: 平成29年8月ヒアリング結果



磐越道応援大使
幸水ナシコ



医療機関へのアクセスを向上

写真：平成26年9月撮影

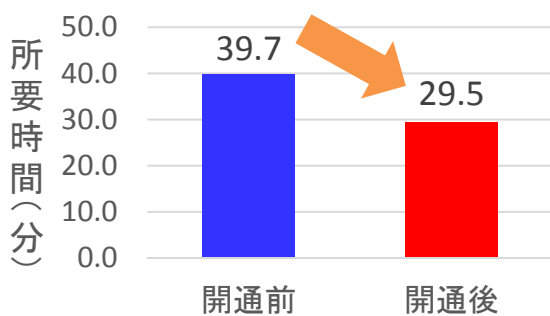
すばやく患者さんを病院へ運べるようになったんだね!!

- ◆ 三次医療機関がない西会津町から会津中央病院へのアクセスが向上し、救命率向上に寄与。

■磐越道の開通による救急搬送ルートの変化（西会津町役場-会津中央病院）

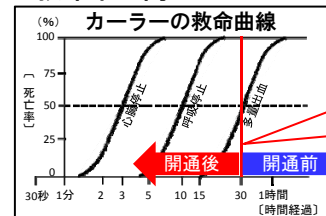


■所要時間（西会津町役場-会津中央病院）



出典：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

■救命率の向上



30分以内に搬送することで、多量出血の救命率が向上

■関係者の声（消防団体）



磐越道を利用することで、一般道の混雑や信号交差点、急カーブ等を避けることができ、患者の安定的な搬送が可能になりました。

出典：平成29年8月ヒアリング結果



血液輸送を効率化

写真：平成29年8月撮影

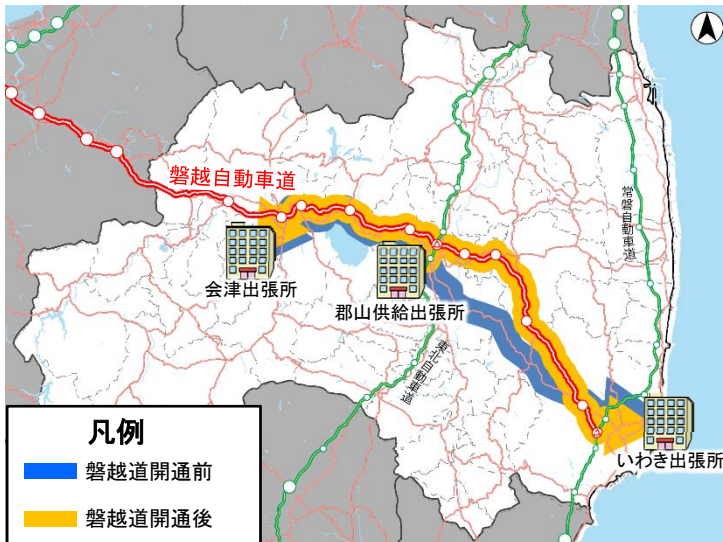
磐越道応援大使
幸水ナシコ



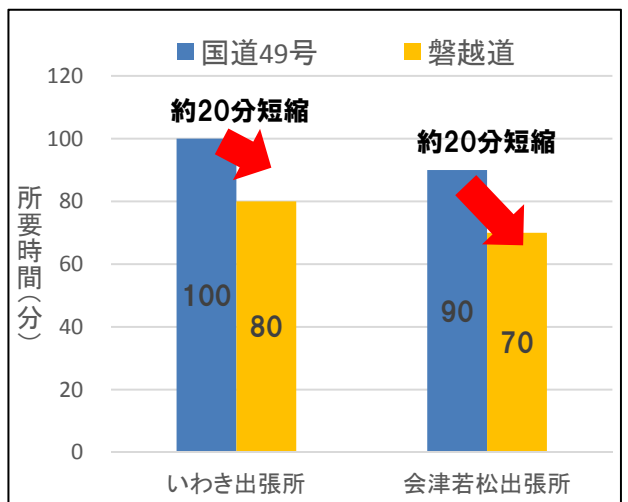
磐越道はみんなの命を支えているんだね!!

- ◆ 郡山供給出張所から、いわき、会津方面へ**磐越道**を利用して血液を輸送。
- ◆ **磐越道の開通**に伴い、国道49号から**磐越道**に輸送ルートが変更され、**搬送時間が短縮**。

■ 郡山供給出張所～いわき、会津出張所への血液輸送ルート



■ 所要時間(郡山供給出張所～いわき、会津出張所間)



出典：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

■ 関係者の声（血液輸送関連団体）



会津出張所、いわき出張所への血液輸送に磐越道を毎日利用しています。磐越道開通前は、国道49号等を利用していましたが、交通事故等により定時性が確保できませんでした。現在は、磐越道を利用することで、**いわき、会津出張所への搬送時間の短縮が可能**となり、**輸送の効率化やコスト削減に寄与**しています。

出典：平成29年8月ヒアリング結果



写真：平成29年8月撮影

福祉サービスの向上

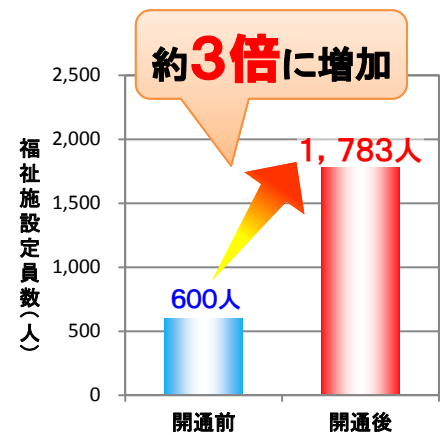
アクセスが向上し、福祉施設の誘致に成功

■沿線3市町の福祉施設立地状況の変化



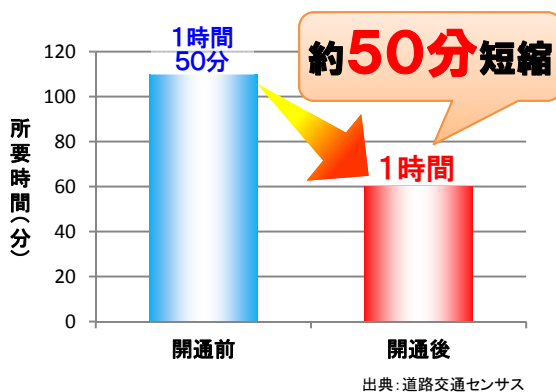
■沿線3市町の福祉施設* 定員数の変化

*養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設



出典：平成29年度版 社会福祉施設等名簿

■阿賀町福祉施設～新潟市間の所要時間の変化



出典：道路交通センサス

医療・福祉事業者の声



- アクセスの悪さから立地できませんでしたが、磐越道ができると聞き、施設立地を決めました。
- 施設開設のためには、医師の確保が絶対条件ですが、磐越道を利用することで、新潟市から週に4回、福島県から週に1回医師に診療に来てもらい、条件を満たせています。

出典：平成29年8月ヒアリング調査結果

福祉サービスを受けることができる人が増えたね！





東日本大震災における 救命・救援を支援

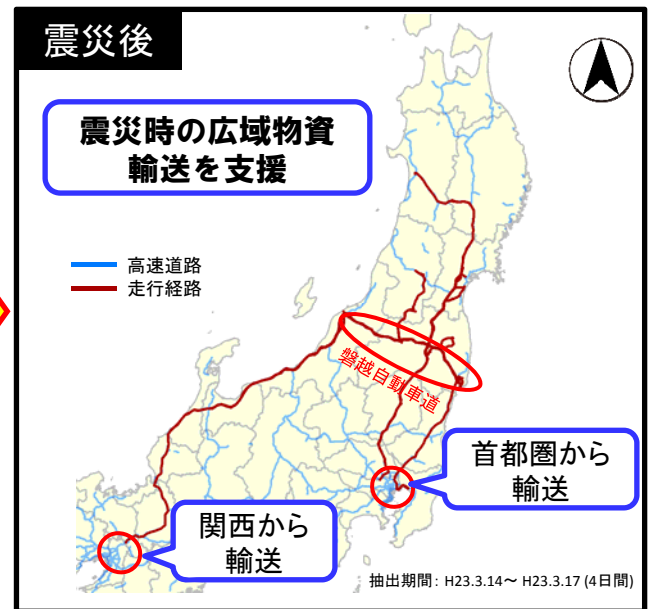
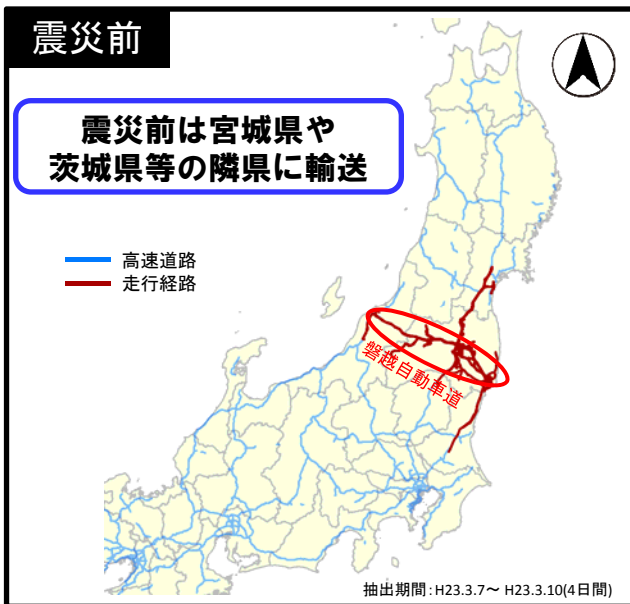
磐越道応援大使
幸水ナシコ



災害時にたくさんの人を助けるのに役立つんだね!!

- ◆ 震災後、首都圏や関西から磐越道を利用して被災地へ広域的に物資輸送。
- ◆ 広域輸送により多くの物資を被災地に供給。

東日本大震災前後の磐越道を利用した輸送ルート



出典: 貨物車プローブデータ

利用者の声



自分の避難先（日立南太田IC）から父の避難先（国見IC）まで磐越道が通れたおかげで比較的スムーズに移動でき、時間もかかりませんでした。（茨城県在住）

出典: 平成29年8月アンケート結果



東日本大震災における 救命・救急を支援

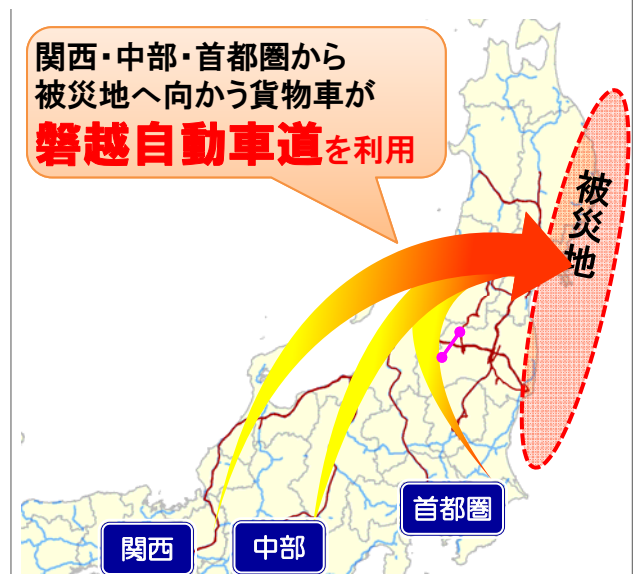
震災後に広域的な物資供給路として活躍

東日本大震災前後の磐越自動車道を利用する貨物車の経路

震災前(3/1~3/10)

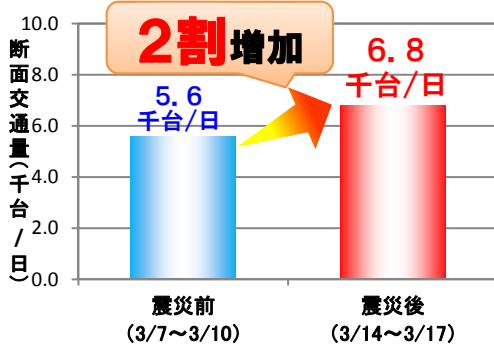


震災後(3/12~3/21)



出典:貨物車プローブデータ

新潟県境の交通量の変化



出典:NEXCOトラカンデータ

被災地に赴任した消防隊員の声



○被災地へ向かう際に全部隊が阿賀野川SAに集結しましたが、アクセス時間がこれまでよりも短縮されました。

出典:平成29年9月ヒアリング調査結果



阿賀野川SA(震災直後)

代替路があれば安心だね!





新潟県中越地震時に 代替路として機能

磐越道応援大使
幸水ナシコ

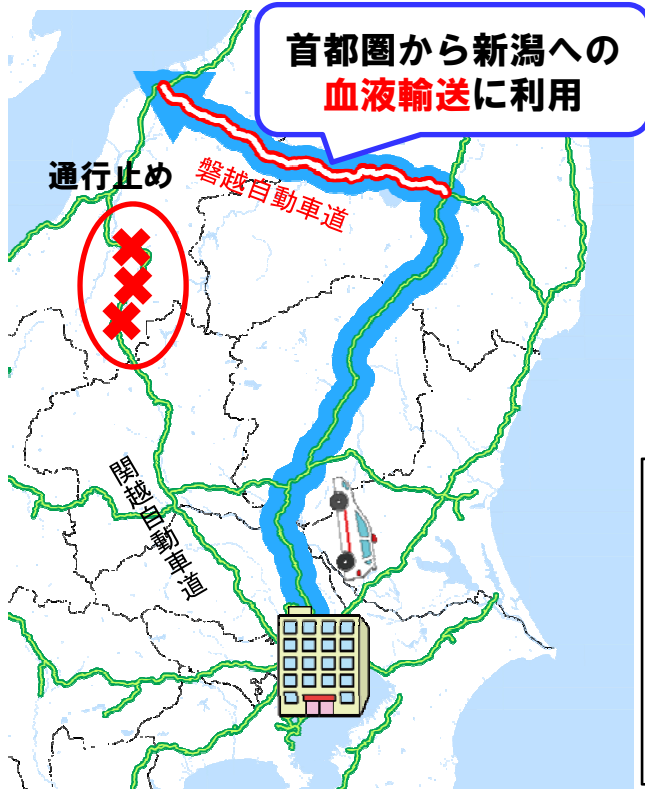


写真:災害写真データベース

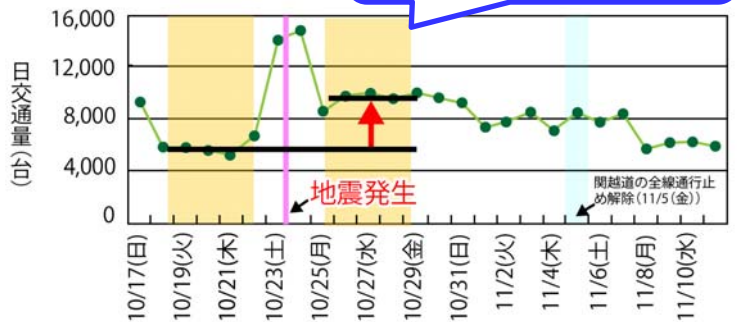
一つの道路が通れなくても、代わりの道路があれば安心だね!!

- ◆ 新潟県中越地震時は、関越道が通行止めとなり、**磐越道が代替路として機能**。
- ◆ 震災後、**磐越道**の交通量は**約6割増加**。首都圏から被災地への**血液輸送を支援**。

■新潟県中越地震時の磐越道を利用した輸送ルート



■磐越道の交通量の変化



出典:国土交通省HP(道路防災情報のサイト)

■関係者の声(血液関連団体)

新潟県中越地震のとき、関越道が通行止めとなり、長野、埼玉から新潟へ血液輸送が出来なくなりました。



しかし、**磐越道を通れたため、東京から福島、福島から新潟という経路で血液輸送することが出来ました。**

出典:平成29年8月ヒアリング結果

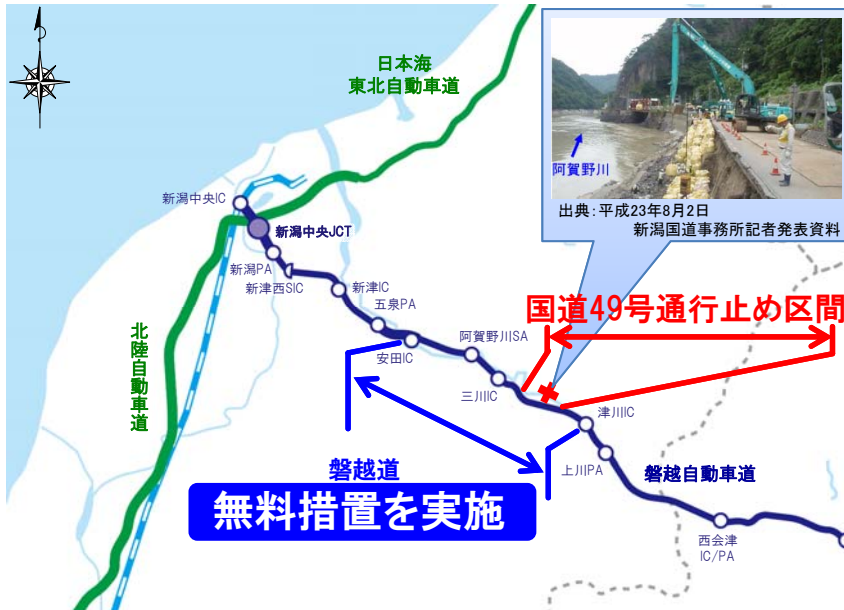


孤立を防ぐ命の道

写真:阿賀町提供

一般道が通行止め時にも、代替路として機能

■新潟・福島豪雨災害による 国道49号通行止め状況



事象	箇所・区間	時間
国道49号通行止め	東蒲原郡阿賀町大牧	7/31 16:30~8/3 16:30 (約72時間)
磐越道無料措置	津川IC~三川IC又は 津川IC~安田IC	8/1 14:00~8/3 16:00 (約50時間)

県内豪雨「7・13」級

加茂93.5ミリ記録

南魚沼 土砂崩れ2棟全壊

新潟県内各地で豪雨が降り、加茂市加茂で93.5ミリを記録した。南魚沼市では、土砂崩れにより2棟の家が全壊した。また、阿賀野川が氾濫し、国道49号が通行止めとなった。磐越道は、この状況下でも通行可能だったため、物資の輸送や職員の通勤が非常に助かった。

出典:新潟日報社提供

沿線市町村の声



〇H23年7月の新潟・福島豪雨災害では、阿賀野川が氾濫し、国道49号が通行止めとなりましたが、災害時でも磐越道は通行可能だったため、物資の輸送や職員の通勤ができ、非常に助かりました。

出典:平成29年8月ヒアリング調査結果

もしもの時にも
安心だね!





環境改善に貢献

写真・平成29年8月撮影

磐越道応援大使
幸水ナシコ

磐越道を利用すると環境に優しいんだね!!



◆ 自動車からのCO₂、NO₂、SPMの排出量が大幅に削減。

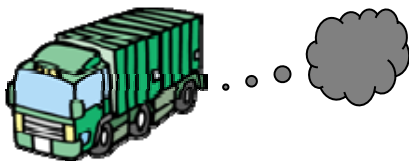
1. 自動車からのCO₂排出の削減



CO₂・・・年間約11,172t-CO₂(47%)削減

国道49号走行時：23,929 (t-CO₂/年)
磐越道走行時：12,757 (t-CO₂/年)
約11,172t削減(47%削減)

2. 自動車からのNO₂排出の削減



NO₂・・・年間約95t(27%)削減

国道49号走行時：353.9 (t/年)
磐越道走行時：258.8 (t/年)
⇒約95t削減(27%削減)

3. 自動車からのSPM排出の削減



約17.1万本

SPM・・・年間約17.1t(50%)削減
(500mlペットボトル約171,000本分に相当)
※ペットボトル1本(500ml)に入るSPMを約100gとして計算

国道49号走行時：33.9 (t/年)
磐越道走行時：16.8 (t/年)
⇒約17.1t削減(50%削減)

算出条件：磐越道(郡山市内)を走行する車両の各排出量と、それらの車両が国道49号(郡山市内)を走行すると仮定した際の排出量を比較